

OTC (ワンタッチコントロール) システム対応ミキサー OTC-01

※価格はお問い合わせください



OTC(ワンタッチコントロール)システム対応ミキサー OTC-01は当社の放送用フルデジタル音声卓システムである09DSystemのGUI部分を省略し、より容易な操作を目的とした小規模向けシステム【09D SystemGL】を使用したOTCシステム対応ミキサーです。1～23フェーダーの操作部とルーティング設定用の素材スイッチとインフォメーション表示用のLCDデバイスを用意したスイッチ・LCDパネル、音声処理部(3U)・制御部(3U)で構成され、容易な操作性と高性能な音声処理を両立したフルデジタル音声ミキサーです。

操作部

【フリーレイアウトが可能な操作部】

■INPUTモジュール

1～23フェーダーまで可能なINPUTモジュール、タッチセンサー付きモーターフェーダーを標準装備、ホットスワップに対応したモジュール方式を採用。

■4TDRE(マルチファンクション)モジュール

マルチファンクションモジュールでは、インプット部に用意されたファンクションやバスマスター、シーンの登録・再生などのシステムメニュー等の操作に使用します。

■MONITORモジュール

2系統のモニター操作を行うことが出来ます。出力レベルの調整はそれぞれのREで行いますが、SWなどの操作は2系統のモニターで排他使用となります。

切替はMONI1 SET・MONI2 SETで行います。

※MONITORモジュールを使用しなくても運用可能です。



制御部・音声処理部

■二重化DSP

DSPユニットを2枚実装する事で、障害時などに予備側のユニットへ切り替える事が出来ます。お互いのDSPユニットは常時同期している為、切り替え後も設定パラメータは維持されます。

■二重化電源

電源部を二重化し、信頼性を向上しました。

■長寿命ユニット

オーディオ信号の入出力を行うADユニット、DAユニットには長寿命タイプのコンデンサを使用し、メンテナンスコストを軽減しました。

■GPIO標準装備

外部機器の制御信号の接続や、システム制御用の入力とタリー出力に使用する汎用 I/Oを各80ポート標準実装しています。



OTCシステム対応ミキサーとして各社OTC設備のプロトコルにカスタマイズ対応可能

スイッチ・LCDパネル

■SOURCEスイッチ

入力信号とバスを40個のSOURCEスイッチに割り当てることができます。割り当てるSOURCEには、バス系統とOFFが含まれます。SOURCEスイッチを選択し、INPUTモジュールとMONITORモジュールにあるSETスイッチを押下することで、ルーティングの設定を行います。

■インフォメーション表示用LCD

16桁×2桁のLCD表示器を設け、システムのインフォメーションを表示します。このLCDには、選択されているシーン番号、マルチファンクションモジュールで選択されているインフォメーションやエラー・ワーニングの表示を行います。



関連図



機能

INPUTファンクション		バス	
TRIM	±20dB	PGM	最大8系統(モノラル、ステレオ、5.1SUR)
MODE(ステレオのみ)	L分岐・R分岐・L+R	グループ	最大8系統(モノラル、ステレオ)
位相(モノラル)	反転	N-1	最大8系統(モノラル、ステレオ)
位相(ステレオ)	L反転・R反転・LR反転	AUX	最大12系統(モノラル、ステレオ)
HPF	-12dB/oct 24.6Hz~394Hz 1/20oct step	AUD(PFL)	1系統(モノラル、ステレオ)
LPF	-12dB/oct 1.11kHz~17.8kHz 1/20oct step	※総リソース数は32データ	
EQ 低域	±18dB 24.6Hz~394Hz Q=0.5~5 Peak/shelv	モニター	
EQ 中低域	±18dB 80Hz~1.28kHz Q=0.5~5	MONI1	HP付き(5.1SUR対応)
EQ 中高域	±18dB 299Hz~4.78kHz Q=0.5~5	MONI2	HP付き(ステレオ)
EQ 高域	±18dB 1.11Hz~17.8kHz Q=0.5~5 Peak/shelv	MONI3	ステレオ
コンプレッサ	スレッシュホールド 0~-40dB レシオ 1:1~1:50 アタック 0.1ms~100ms リリース 0.1s~40s	MONI4-6	ステレオ
エキスパンダ	スレッシュホールド -40~-100dB ディフス 0~-30dB レシオ 1:1~1:50 アタック 0.1ms~100ms リリース 0.1s~40s	割込み	
フェーダ	100mmストロークムービング タッチセンサ +10dB ~ -100dB・∞	切替、MIX、DIM+MIX	バス出力、モニター出力に対して設定可能
OSC	基準レベル(pink noise・400・1k・10kHz・Auto)※GPIOで制御可能	外部機器制御	
		フェーダースイッチ出力	各入力素材に対して設定可能
		スタジオ機器制御	16系統(スタート・ストップ・タリー受け×2)

仕様

一般仕様		GPIO	
サンプルレート	48kHz	入力	+5V TTL 4.7kΩプルアップ抵抗付き
アナログ定格レベル	+4dBm	出力	オープンコレクタ最大+24V/50mA
デジタル定格レベル	-20dBFS	電源	
出力レベル	+24dBm@0dBFS	入力電圧	AC100V 50/60Hz
同期入力	WCK 48kHz±0.01% Duty50% 1.0Vpeak	最大消費電力	音声処理部 200W以下 増設部 200W以下 制御部 75W以下 操作部電源 未定
推奨動作温度	室温(20度~35度)	ユニット	
音声処理部(最大数)		ユニット実装スペース	13slot
最大入力信号数	128ch(モノラル換算)	実装可能なユニット	
最大出力信号数	128ch(モノラル換算)	08AP-HAAD	1slot/10W
処理チャンネル数	64ch(モノラル換算)	08AP-DA	1slot/15W
		08AP-AD	1slot/10W
		08AP-DIDO	2slot/5W

●本カタログは2023年11月現在のものです。仕様および外観は予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。
●製品写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。